

歴史

天平文化

学習の目標： 人類の進化を理解し、人が進化を求める理由を考察しよう！

1 奈良時代に生まれた文化

◆奈良の大仏はなぜ作られたのだろう？【予想】



資料Ⅰ

大仏造立の詔

天平15年10月15日をもって、
盧舎那仏の金銅像一体をお造りす
ることとする。國中の銅を使って
像を鑄造し、大きな山を削って仏
殿を建てなさい。…

…天下の富を持つ者は私であり、
天下の勢いを持つ者も私である。
この富と勢いをもって仏像を造
ることは困難ではないであろうが、
それは死闘の趣旨にそぐわない。
…もし一草の葉や一握りの土でも
持って仏像を造ることに協力を願
う者があれば、許し受け入れなさい。
(『純日本紀』より、一部要約)

資料Ⅱ 東大寺の大仏



資料Ⅲ 聖武天皇のころの主な出来事

	主な出来事
724年	聖武天皇が位につく。
729年	長屋王の変が起こる。
734年	大地震が起こる。
737年	天然痘が大流行する。
740年	藤原広嗣の乱が起こる。
743年	大仏造立の詔が出される。
752年	東大寺大仏開眼供養が行われる。

(1) 聖武天皇が、資料Ⅰの詔を出した理由を、資料Ⅲの年表を参考にして考えてみよう。

(2) 資料Ⅱから、聖武天皇は大仏造立にあたり、どのようなことを願っていたか説明してみよう。

◎【文化】**

仏教を中心とし、遣唐使を通じて唐や西アジアなどの
影響を受けた国際色豊かな文化。担い手：都の貴族、皇族



：シルクロードをたどって集まった各地の宝物が収められた。↑

歴史書	『A』	日本最古の歴史書で、天皇家の由来が記されているもの
	『B』	神話や国の成り立ちが記されているもの
地理書	『C』	地方の産物や地名の由来、伝承などを国ごとにまとめたもの
和歌集	『D』	大伴家持がまとめたことされ、柿本人麻呂などの歌人や貴族、民衆の歌を集めたもの。日本語の音を漢字で表す（E）が使われた。

◎天平文化まとめ

A:人物

資料Ⅰ



資料Ⅰ

:

【 】の力で国家を守り不安を取り除こうとする。

資料Ⅱ



資料Ⅱ

↑日本が唐に派遣した使節。日本側の史料では唐の皇帝と同等に交易・外交をしていた。

資料Ⅲ

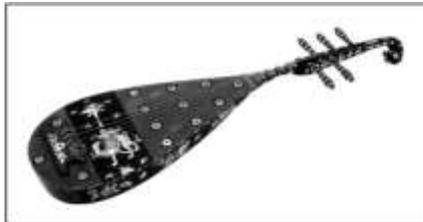


資料Ⅲ

盲目になりながらも、10年かけて来日し
仏教の戒律を伝えた。奈良に唐招提寺をひらく。



B:建造物・品物



C:文学



歴史書	『A	』	日本最古の歴史書で、天皇家の由来が記されているもの
	『B	』	神話や国の成り立ちが記されているもの
地理書	『C	』	地方の産物や地名の由来、伝承などを国ごとにまとめたもの
和歌集	『D	』	大伴家持がまとめたとき、柿本人麻呂などの歌人や貴族、民衆の歌を集めたもの。日本語の音を漢字で表す（E）が使われた。